

■人生の中で一番輝く年代「サードエイジ」

今まで人生を「第1の人生」「第2の人生」のように、年齢を基準で分けることが一般的でしたが、平均寿命が延び、人々のライフスタイルが多様化する現代では、年齢で人の一生を説明することが困難となってきています。英国の学者ピーター・ラスレットは「ファーストエイジ(教育を受け社会に出るまでの年代)」「セカンドエイジ(仕事・子育てをする現役世代)」「サードエイジ(現役から引退し、自己実現と達成の年代)」「フォースエイジ(人生の終末までの年代)」の4つに分ける説を提唱しました(「The Emergence of the Third Age」1978年)。そこで私たちは「サードエイジ」世代を「人生の中で一番輝く年代」として応援し、発信しています。

■講師ご紹介



蟹江康光氏 (ジオ神奈川代表)

名古屋市出身。元横須賀市自然博物館 地球科学学芸員。伊勢湾台風の高潮を経験、自然災害を軽減する活動に従事。1994年に三浦半島の活断層を明記した環境地質図を発行。翌年阪神淡路大震災が起きた。2013年関東大震災の空撮写真を発見。2015年9月1日「ジオ神奈川」代表となり「関東大震災未公開写真」を発刊。日本地質学会出席中、北海道胆振東部地震(2018年9月6日)に遭遇。



蟹江由紀氏 (ジオ神奈川事務局長)

逗子市出身。元中学理科教諭。2003年より関東大震災の資料発掘・現地調査を基に、小坪に襲来した津波を解明。三浦半島活断層調査会逗子支部支部長となり、逗子協働事業提案制度「ずし減災大学」を2012年より3年間企画・実施した。ジオ神奈川事務局長。著書2021年「ずし小坪の関東大震災-109歳の証言」。日本地質学会出席中、北海道胆振東部地震(2018年9月6日)に遭遇。



谷山重子氏 (谷山スタジオ創業者)

96歳。浅草橋の写真館(亀甲館総本店)の三女として1927年に生まれる。幼少期からの別荘が逗子にあった縁で、戦争中から疎開して戦後そのまま逗子暮らしがスタート。夫とは逗子海岸で出会い数年後に結婚し、1955年逗子市内に写真館(谷山スタジオ)を創業。3人の娘を育てつつ88歳まで元気にカメラマンとして働いた。



近 遊亀子氏 (谷山重子氏次女/Yuki dance school 主宰)

写真館(谷山スタジオ)の次女として生まれる。3歳からモダンバレエを習い、21歳でYuki dance schoolを起業し、今年創業42年目を迎え益々湘南のダンスシーンを盛り上げている♪ ヒップホップ&ジャズダンス&モダンバレエの他、ヨガクラスでは「笑顔で10才若返る表情筋メソッド」を取り入れ、男女を問わず好評。健康長寿の促進をしている。



畠中一郎氏 (一般財団法人すこやかさゆたかさの未来研究所代表理事)

1958年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、1983年JETRO(日本貿易振興機構)入社。フランス、ザイール(現コンゴ民主共和国)、ベルギーなどに駐在。JETRO退職後、ハーバードビジネススクールに自費留学、MBA(経営学修士)取得。帰国後、野村総研、アクセンチュア、PwCでコンサルタントとして新規事業・市場開拓、M&A、事業再生に従事。2006年独立し、国内外企業のトップとして企業経営に直接関与、業務改善、組織改編、M&Aなど陣頭指揮を執って取り組んでいる。



長島 源氏 (CINEMA AMIGO館長 BASE合同会社代表)

逗子生まれ逗子育ち。2009年にBASE LLCを設立。神奈川県逗子にあるシネマカフェCINEMA AMIGO代表として、地域の食・人・物・ことを発信する文化複合型の私設公民館として運営。逗子海岸映画祭などをプロデュースするCINEMA CARAVANのメンバーとして国内外の映画祭やアートイベント、地域おこしなどにも関わる。

■大好評！逗子をクイズ化！本で読める化！

ハンドブック「知っ得ずしQ&A～読めばご当地コンシェルジュ～」

サードエイジ連続講座を受けたサードエイジの皆さんが、逗子のことをもっと知りたい！広めたいとの思いから、約3年をかけて120問のクイズ形式でまとめました。逗子に関する自然・景観、歴史・旧跡、寺院・神社、文化・芸術、暮らし・生活などを、「自然の回廊」別に網羅したので、この本をお手に逗子を散策してみたいはかがでしょう。

ご希望者には有償頒布します。

頒布場所：逗子市観光協会(市役所2F)・逗子市商工会(以上平日のみ)・ワインショップ a day. ・逗子魚勝 お問合せ：090-6114-1748 hisa524tanaka@jcom.zaq.ne.jp (田中)

